

令和5年度入試からの変更点

1. 国際的エンジニア育成特別選抜の新設

各コースで最大10%（最大4名×4コース）を英語、数学の試験、課題実験のレポート作成ならびに面接によって早期に合格内定を発表いたします。内定者は、調査書及びSTEAM教室参加の条件を満たしていれば、書類審査のみで合格といたします。

2. 推薦選抜定員の増加

推薦選抜の定員を60%に変更いたします。

3. 推薦選抜における第二志望の導入

推薦選抜は、第一志望コースのみを対象としておりましたが、令和5年度入試から第二志望まで対象と致します。第一志望で不合格となった場合でも、第二志望で合格となる場合があります。

4. 学力選抜定員の変更

学力選抜の定員を30%に変更いたします。ただし、他の選抜試験結果等により変動することがあります。なお、選抜方法に変更はなく、県立高校との併願も可能です。

5. 複数校受験制度の新設

学力選抜試験において八戸高専、秋田高専、仙台高専の3高専の中から志望順をつけて応募することができます。

例えば、八戸高専で不合格となっても他高専で合格する可能性があります。

6. WEB出願の導入

推薦・学力選抜における願書作成についてはWEB入力により行う仕組みを導入します。